

第4回 イオンモールカップ

高等学校「書道パフォーマンス」グランプリ 中四国大会

県予選審査規定

1. 開催日程

高知県予選	9月15日(土)	イオンモール高知
香川県予選	9月22日(土)	イオンモール高松
愛媛県予選	9月24日(月・祝)	イオンモール新居浜
徳島県予選	10月6日(土)	イオンモール徳島
鳥取県予選	10月13日(土)	イオンモール鳥取北
広島県予選	10月27日(土)	イオンモール広島府中
山口県予選	11月3日(土・祝)	イオンモール八幡東
山口県予選	10月20日(土)	イオンモール八幡東
岡山県予選	11月10日(土)	イオンモール倉敷
島根県予選	11月17日(土)	イオンモール出雲

2. 審査方法

- (1) 審査は事務局が委嘱した審査員3名程度が採点・評価を行う。
- (2) 審査方法は、各県予選会場で各校の演技を採点する。
- (3) 県予選審査員は公平を期すため事前に公開しない。
- (4) 採点方法・順位の決定方法は下記のとおりとする。

3. 審査の対象

11校以上応募があった県に関しては、予備予選により選出された10校。それ以下の応募数の県に関しては、応募校全校が県予選に出場することができ、県予選に出場した失格以外の学校全てが審査対象となる。

審査の対象となる演技は揮毫エリア内で行われる演技開始時の「お願いします」から「ありがとうございました」までで、その前後は審査対象とならない。

4. 採点方法

審査員各自の持ち点は100点。内訳は下記の通り

書道審査員 用筆の正確さ25点、完成した書の文字の美しさ25点、紙面構成25点、書道総合25点

パフォーマンス審査員 揮毫する姿の美しさ25点、演出パフォーマンス度25点、情感25点、総合25点

基本的には、書道審査員のうち1名が審査員長を委嘱される。

同じ点数で複数校が並んだ場合、審査員長が順位を決定する。

5. 減点

以下の項目に該当した場合減点対象とし、審査後各審査員の点数より、一律5点を減点する。

・演技時間が10分を超過した場合。演技時間とは、演技開始時の「お願いします」の言い終わりから演技終了時の「ありがとうございました」の言い終わりまでとする。ただし、「ありがとうございました」発声以前に15秒以上の審査員への掲示時間をとっていない場合、言い終わりの時間から15秒後を演技終了時間とみなして計測する。

6. 失格

以下の事象に該当した場合、該当した学校は失格となり審査の対象とならない。

- ・缶スプレーを使用したとき
- ・揮毫を目的とした用紙の貼付を行ったとき(ただし落款を除く)
- ・演技開始前に、揮毫面に書き込み、何らかの用紙等の貼付、印をつけるなどの加工をしたとき

7. 点数などの開示

- ・全ての出場校へは、自校の合計得点、順位、審査員講評を後日開示する。
- ・決勝大会出場校の実名と合計点数は、HPなどにて公開する。
- ・失格した学校には、失格した旨とその理由を開示する。
- ・減点された学校には、減点後の得点を開示する。